

機材センター将来像検討会

会社の事業目標を達成するために、求められている役割を再確認し、その役割を果たすために必要な資源(人、物、場所)を再考の上、将来に亘って役割を責任もって果たせる組織、機電技術者とはどのようなものが可視化し、実現に向けたロードマップを共有する。

1. 参加者(案)

- (1) 生産本部 洗、内藤
- (2) 東日本機材センター 松永、鈴木、豊田、水野
- (3) 西日本機材センター 森田、竹内、出口、嘉本

2. 討議テーマ(案)

2030年に目指す姿

- (1) 求められる役割、果たすべき役割
- (2) (1)を踏まえたあるべき姿、目指す将来像を提示
- (3) あるべき姿と現在とのギャップ・課題の抽出
- (4) 課題を解決し、あるべき姿を実現するための方策
- (5) 実現に向けたロードマップ

3. 討議要領(案)

- (1) 対面会議(名古屋支店)+Teamsで開催
 - A案 月1回開催 12~3月 10:00~17:00 **【採用案】**
 - B案 月1回開催 12月10:00~17:00名古屋対面会議、1~3月13:00~17:00Teams会議
 - C案 月2回開催 12~3月 13:00~17:00 Teams会議
- (2) 今回得た情報を共有する
 - 役員・部門長インタビュー、作業所長アンケート、座談会、その他事業目標等
- (3) 2017年に検討した「2025年のあるべき姿検討案」を振り返る
- (4) 2030年に向けた機材センターの将来像を討議・整理する

2017年検討資料抜粋

